

本番移行後のIRDBハーベストについて

本ページは、[本番移行資料](#) > 確認チェックリストの項番7および項番14に関する補足資料です。

●前提

JAIRO Cloud（「[学術機関リポジトリデータベース\(IRDB\)へのデータ提供](#)」申請済み）のアイテムは、IRDBでハーベストされ、（連携条件を満たした場合は）各種のデータベースにもデータが提供されていきます。
<https://support.irdb.nii.ac.jp/ja>

通常、IRDBによるハーベストは週次で行われ、前回（前週）のハーベスト後の1週間で更新されたアイテムがハーベスト対象になります。（アイテムの更新日時（**datestamp**）を使ってハーベスト対象を判定しています。）

ハーベスト時にはメタデータのチェックが行われ、ハーベスト結果やエラーメッセージが各機関にメール（「ハーベスト処理結果の通知メールです。」）で送信されます。
<https://support.irdb.nii.ac.jp/ja/harvest/jpcoar/mapping>

●移行後の注意

JAIRO Cloud（WEKO3）移行直後のIRDBハーベスト再開時のハーベストでは、

- **全てのアイテムがハーベスト対象**になり、
- 移行直後は移行したメタデータに情報が不足していることが想定され、

そのままIRDBハーベストをすると**大量のエラーやワーニング**が発生する可能性があります。

エラーやワーニングが発生したことによって、**登録済みのJaLC DOIが取り下げられたり、国立国会図書館（NDL）に提出済みの博士論文が取り下げられたりすることはありませ**んので、エラーメッセージをもとにメタデータの修正を（少しずつ）お願いします。

ただ、確認期間中にメタデータの修正が完了しなかったなどの理由で、そのままハーベスト出力したくない場合などは、**機関の判断で必要に応じて、確認期間中にハーベスト出力をオフに設定**（設定方法：[本番移行資料](#) > 確認チェックリスト > 項番14）してください。

●影響

設定変更のご参考のため、ハーベスト出力をオフに設定した場合や、エラー等が発生した場合の影響についてまとめます。

場合 ／ 影響	IRDB	NDL博士論文	JaLC DOI	CiNii Research	CiNii Dissertations
ハーベスト出力オフ（※1）	更新されない	更新されない	更新されない	更新されない	更新されない
IRDBレコードエラー	更新されない	更新されない	更新されない	更新されない	更新されない
IRDB項目エラー	更新される（項目エラーの項目を除く）	● 連携条件を満たした場合は、更新される ● 連携条件を満たしていない場合は、更新されない（提出済みの博論の撤回もされない）	● 連携条件を満たした場合は、更新される ● 連携条件を満たしていない場合は、更新されない（DOIの取り下げ（無効化）もされない）	● 連携条件を満たした場合は、更新される ● 連携条件を満たしていない場合は、更新されない（削除もされない）	● 連携条件を満たした場合は、更新される ● 連携条件を満たしていない場合は、更新されない（削除もされない）
IRDBワーニング	更新される（ワーニングの項目を含めて）	● 連携条件を満たした場合は、更新される ● 連携条件を満たしていない場合は、更新されない（提出済みの博論の撤回もされない）	● 連携条件を満たした場合は、更新される ● 連携条件を満たしていない場合は、更新されない（DOIの取り下げ（無効化）もされない）	● 連携条件を満たした場合は、更新される ● 連携条件を満たしていない場合は、更新されない（削除もされない）	● 連携条件を満たした場合は、更新される ● 連携条件を満たしていない場合は、更新されない（削除もされない）

※1 ハーベスト時のOAI-PMH出力では <error code="noRecordsMatch"> が出力される。

●ハーベスト設定をオフ→オンにする場合

一時的にハーベスト出力をオフにし、その後ハーベスト出力をオンに戻した場合、オンに戻した以降のIRDBハーベストで（エラーが発生せず、連携条件を満たす場合は）IRDBや連携先データベースのデータが更新されていきます。

ただし、オフにしている間も、ハーベストが正常に行われると（※2）、ハーベストの対象期間（※3）が1週間ずつズレています（以下の例を参照）。
そのため、**オンに戻しただけではアイテムが想定どおりにハーベストされない場合があります。**

※2 IRDB>ログイン>ユーザ情報 - 「前回ハーベストステータス」参照

※3 IRDB>ログイン>ユーザ情報 - 「次回ハーベスト起算日時」参照

<https://support.irdb.nii.ac.jp/ja/harvest/usercontents>



例) 移行Bグループ（ハーベスト曜日=月の場合）

- 8/1 : JAIRO Cloud (WEKO3) 確認期間中に設定をオフにする
- 8/21 : IRDBハーベスト（再開後初回）が行われる（対象期間：全期間） → IRDBのデータは更新されない
- 8/28 : IRDBハーベストが行われる（対象期間：8/21～8/28） → IRDBのデータは更新されない
- 9/4 : IRDBハーベストが行われる（対象期間：8/28～9/4） → IRDBのデータは更新されない
- 9/6 : 設定をオンにする
- 9/11 : IRDBハーベストが行われる（対象期間：9/4～9/11） → **最終更新日が～9/3のアイテムはハーベストされない**

その場合は、アイテムがハーベストの対象に含まれるよう、以下の方法（一例）で**アイテムの更新日時（datestamp）を更新**してください。



更新日時（datestamp）の更新方法

- アイテムの更新（個別編集、一括編集）
- アイテムの所属インデックスの空更新
参考) [本番移行資料](#) > 確認チェックリスト > 項番14



ハーベスト出力をオフにしている間に新規登録や編集したアイテム、またはそれらのアイテムの所属インデックスの情報（ID、URL等）を手元にメモしておくと、設定をオンに戻した際にどのアイテムの更新日時（datestamp）を更新すべきかがわかりやすくなります。

●ハーベストで「500 INTERNAL SERVER ERROR」が出た場合

IRDBによるハーベスト後に送信される「ハーベスト処理結果の通知メールです。」というメールで、以下のようなエラーが発生していた場合は、[IRDBサポート](#)ではなく、メーリングリスト（JPCOAR JAIRO Cloud Community ML）へお問い合わせください。

Server error: GET https://xxx.repo.nii.ac.jp/oai?verb=ListRecords&metadataPrefix=jpcoar_1.0&from=...
resulted in a 500 INTERNAL SERVER ERROR response:

●関連情報

- エラーチェック・正規化仕様（JPCOARスキーマver1.0.2）
 - <https://support.irdb.nii.ac.jp/ja/harvest/jpcoar/mapping>
 - https://support.irdb.nii.ac.jp/sites/default/files/2022-07/mapping_jpcoar_v1.0.2.pdf
- データ連携 - 国立国会図書館
 - https://support.irdb.nii.ac.jp/ja/harvest/jpcoar/dataprovide_ndl
- データ連携 - JaLC
 - https://support.irdb.nii.ac.jp/ja/harvest/jpcoar/dataprovide_jalc
- データ連携 - CiNii Research
 - https://support.irdb.nii.ac.jp/ja/harvest/jpcoar/dataprovide_ciniir
- データ連携 - CiNii Dissertations
 - https://support.irdb.nii.ac.jp/ja/harvest/jpcoar/dataprovide_ciniid